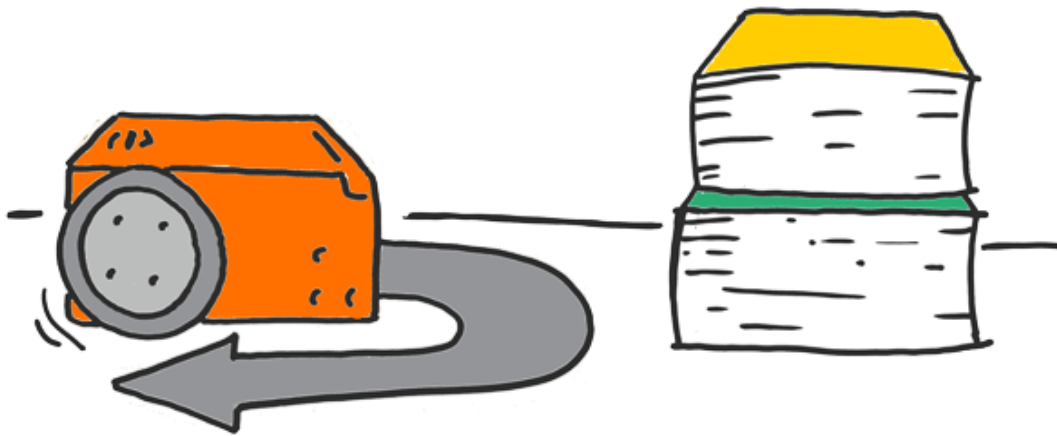


障害物を見つけて避けよう

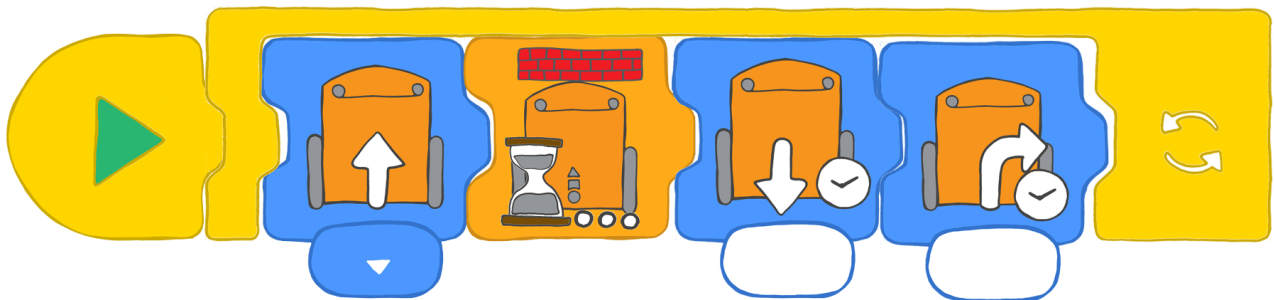
エディソンの赤外線センサーは物体を検知するものでしたね。EdBlocks を使って、これを応用した別のプログラムを作ることができます。

今回は、赤外線センサーを使ってエディソンが障害物を検知した時に、方向転換して進むように指示するプログラムを作りましょう。



EdBlocks の操作

EdBlocks アプリを使って、下のプログラムのようにブロックを配置してください。



プログラムの解説

1 つ目のブロックは前進するように、2 つ目のブロックは障害物を検知するまでそのまま待つようにエディソンに指示しています。障害物を検知すると 3 つ目の後退ブロックに移動し、そして 4 つ目のブロックでエディソンを障害物とは違う方向に方向転換させます。そしてループになっているので、また最初のブロックから繰り返します。

後退ブロックと回転ブロックの秒数は、実際に試しながら見つけてください。

エディソンの操作

プログラムをエディソンにダウンロードします。エディソンが検知可能な物体をいくつかエディソンの周りに置きます。実行ボタン(三角のボタン)を押してプログラムを実行します。

エディソンが障害物を検知すると、方向転換して別の方向に進むのを観察しましょう。

やってみよう

1. 後退ブロックで設定した時間は何秒ですか？ それはなぜですか？

2. 右に回転するブロックで設定した時間は何秒ですか？ それはなぜですか？

3. エディソンが障害物を検知した時にできる動きは、他にどんなものがありますか？ 方向転換する前にエディソンが障害物を検知したことを知らせてくれるようなプログラムを作ってみましょう。どんなプログラムを作ったのか描いてください。ループを使うのを忘れないでくださいね！

